

全宗協 ぜんしゅりきょう

2010
June
6月



通巻65号

札幌で第23回通常総会開催

局面を迎える表示事業の推進

理事長 小堀賢一



挨拶する小堀理事長

今回の総会は、役員選挙も行なわれたため、参加者人数と委任状の有効・無効が厳しく審査された。理事長・議長への委任状は無効委任状と整理された。その結果、総会出席者は76人、有効委任状は154票であったが過半数を超えた参加が確認され、総会は成立した。

総会の議案はすべて承認され、いよいよ新年度がスタートすることになりましたので、いくつかの事業を紹介いたします。まず研修事業ですが、平成十八年にスタートした「泊研修が好評です。特に昨年は、業界の方に分科会やグループ討議の講師をお願いしましたが、これに人気がありました。日帰り研修とともに今年度も進めていきます。

重要な事業のもう一つが「消費者の信頼を高め宗教用具業界の健全な発展を図る」と事業計画に掲げられたものです。

具体的には公正競争規約を策定し、公正取引協議会を設置することになります。

近年業界では、消費者を巻き込む様々な問題が生じていることから、昨年度は正常化委員会に、調査・弁護士費用として予算を計上しました。このような背景もあって、表示に関する規定を盛り込んだ公正競争規約の策定に向けて前年度からスタートしています。

公正競争規約は業界が自らを自主規制するものですが、消費者庁が認定する規約であつて、業界のガイドラインになります。またその運用はこの規約に参加する事業者によつて構成される公正取引協議会が行います。

またこの規約には、その運用や、規制あるいは違反に対する警告までが条文化されます。またこれらについて消費者庁に必要な措置を依頼することもできます。大きな影響力をもつからこそ消費者庁の認定に向けて慎重に進めて行きたいと思えます。既に平成二十二年度の補助金給付事業として認定されています。公正競争規約がもたらす効果として期待できることは、①消費者庁の認定を得られるということ、消



費者の安心感と業界への信頼感が向上します。②業者間には競合だけでなく、協調が生まれ業界の正常化が進みます。◎産地表示を含む品質表示を行うことにより金仏壇産地のブランド力が高まります。業界への効用が大きいだけに、この事業の推進には大きなエネルギーが必要です。ご協力のほどよろしくお願い致します。

CONTENTS

- 1面 札幌で第23回通常総会開催
小堀理事長挨拶「局面を迎える表示事業の推進」
- 2面 新年度役員・地区協議会役員・委員会委員が選出される
《新役員名簿》・《地区協議会役員及び委員会名簿》
- 3面 ニュージーランド総会特集 役員名簿
事務局の新規採用者のご紹介
- 4面 講演「み仏の慧命を受け継ぐ」
永平寺副貫主 南澤道人老師
- 5面 ひろば、そよ風、ニュージーランド交差点
- 6面 ゴルフコンペ、オプションツアー
事務局からのお知らせ

新年度役員・地区協議会役員・委員会委員が選出される



平成22年5月18日、札幌パークホテルで行なわれた全宗協第23回通常総会第五号議案で「定款第30条に基づき、役員任期満了に伴う選挙」が行なわれた。

選挙は、参加者全員の同意を得て「指名推薦」の方法で行なわれた。

まず「選考委員」が7名選任されて、選考委員会で49人の理事、3人の監事が総会参加者全員の同意を得て決定した。続けて第1回理事会が開かれ、小堀理事長・安田相談役の再任をはじめ新年度の役員が決定した。

22年度から23年度に全宗協の活動を担う役員・地区協議会役員・委員会委員の方々の名簿を掲載します。

《新役員名簿》

役職名	代表者名	役職名	代表者名	役職名	代表者名	役職名	代表者名	役職名	代表者名
理事長	小堀 賢一	常任理事	佐倉 弘	理事	坂田 晴義	理事	神戸 良司	理事	上林 良得
副理事長	井上 芳徳	常任理事	高山 正	理事	山田 宗宏	理事	岸本 光史	理事	塚本 弘喜
副理事長	内田 長祐	常任理事	藤本 晃史	理事	廣川 勝彦	理事	中田 信浩	理事	江頭 直行
副理事長	三村 博昭	常任理事	井ノ口 敬三	理事	山口 敏雄	理事	中造 和夫	理事	白川 十郎
副理事長	池田 典明	理事・相談役	安田 松慶	理事	小長井 由朗	理事	山中 誠人	理事	東 純一
専務理事	西 春貞男	理事	丸屋 輝夫	理事	濱島 賢祐	理事	濱田 博邦	監事	福井 明夫
常任理事	八田 守立	理事	升谷 昇平	理事	小室 健次郎	理事	松谷 和美	監事	本保 実
常任理事	前田 平成	理事	保志 康徳	理事	河田 栄治	理事	田戸 孝雄	監事	山本 晴彦
常任理事	木本 隆久	理事	松野 智幸	理事	林 恒夫	理事	今浦 公博		
常任理事	菱田 孝行	理事	滝田 雅敏	理事	坂 新太郎	理事	今山 秀人		
常任理事	橋本 晃一	理事	川本 恭央	理事	吉田 光宏	理事	森 正		

《地区協議会役員及び委員名簿》

●委員長 ◎副委員長

地区	地区協議会会長	地区協議会副会長	総務委員会	広報委員会	事業委員会	正常化委員会	会員増強委員会
北海道 東北	八田 守立	升谷 昇平 丸屋 輝夫	升谷 昇平 藤村 義郎	小野 隆市 保志 康徳	児玉 高周 佐藤仁一郎	丸屋 輝夫 佐藤 晶洋	八田 守立 奥山 英俊 小嶋 長一 上坂憲一郎
関東 甲信	前田 平成	坂田 晴義	松野 智幸	内田 長祐 ◎川本 恭央	鳥居 邦夫 辻 幸明	山田 宗宏	小森規興志 小仲 正克 前田 平成
北越	池田 典明	本保 実	◎廣川 勝彦 関 秀道 竹澤 恵子	●木本 隆久 山口 敏雄 大竹 正信	●池田 典明 藤田 整司 柳瀬 清	◎笠原他喜雄 大越 則夫 岐津 晃平	◎本保 実 橋本 清治
東海	井上 芳徳	菱田 孝行 小長井由朗	濱島 賢祐 小長井由朗	林 恒夫 横井 浩	長坂 忠明 小室健次郎 澤 忠知	菱田 孝行 三枝 紀元 坂新 太郎	井上 芳徳 ◎河田 栄治 水野 清仁 杉浦 伸司
京滋	橋本 晃一	吉田 光宏	●吉田 光宏 刑部 正巳	三浦 豊隆	◎岸本 光史	神戸 良司 加茂 定治	●橋本 晃一 小林 大正 畑 正高
阪奈 兵和	佐倉 弘	濱田 博邦 山中 誠人	山中 誠人 中田 信浩	濱田 博邦	黒沢 公雄 ◎中造 和夫	佐倉 弘 松谷 和美	福井 正彦 下村 暢作
中国	高山 正	今浦 公博	今浦 公博 本井 宗明	高山 正 藤田 孝夫	田戸 孝雄 中原 博	三村 博昭 横田 正登	三村 邦雄 栗田 伸二
四国	藤本 晃史	森 正 今山 秀人	木下 進	高井 一憲	今山 秀人	●森 正 岩佐 武彦	上林 良得 藤本 晃史
九州 沖縄	井ノ口敬三	塚本 弘喜	井ノ口敬三 木村 邦子	東 純一 新留 清次	塚本 弘喜 吉丸 英明	白川 十郎	江頭 直行 長谷川 房生

担当副理事長 井上芳徳（会員増強委員会） 内田長祐（総務委員会 広報委員会） 三村博昭（正常化委員会） 池田典明（事業委員会）



ニューリーダー部部長
前田 平八

この度、ニューリーダー部部長に任命されました、関東甲信地区日本宗教用具(株)の前田平八でございます。これからの2年間、微力ながら皆様のお役にたつべく努力してまいりたいと思っております。何卒、宜しくお願い申し上げます。

N.L部は準備期間を含め過去3年間、前任吉田部長のリーダーシップの下、また親会である全宗協の諸先輩方のご支援をいただき、組合事業のお手伝いや独自の発案実行により、急速に結束を固める事ができました。この3年間を踏まえ今後N.L部では、「企業人としての実務と人間性の向上」を基本方針に研修会等を通じて、業界のニューリーダーとしての更なる成長をしていきたいと思っております。

まずは、今年7月に富山にて鋳物製造工程見学の研修を計画しております。N.L部員の皆さんは鋳物仏具製造方法・工程等知って

おられる方も多くいらっしゃると思います。しかしながら、「知っている」と「現場で見たことがある」とでは大きな差があります。私は「学者」ではありません。「知っている」だけでは商売にならないのです。一度でも鋳造工程を見た方ならお分かりだと思いますが、工房の熱気と迫力・緊張感には「見て」みないとわかりません。

店頭では在家用の火立が数千円します。なぜ数千円するのか「知っている」と、どういう「現場」で作られて数千円するのかをお客様に説明するのは、聞き手のお客様に対する説得力が違ふと思えます。

そして本当の職人仕事は一度の見学ぐらいでは到底理解できるものではありません。見れば見るほど疑問が湧いてくるのも「職人仕事」だと思えます。よって、何回か現場を体験された方もより深い「なんでだろう?」の気持ちを持ってご参加いただければと思います。

また、N.L部員は近い将来その会社・この業界を背負っていく人間の集まりです。大なり小なりの組織を動かしていくには「経営」というスキルが必要になります。このスキルには「実務」と「人間性」が深く関わっていると思います。

こと「経営」に関しては、「よく分からない」という方も多くいらっしゃるかもしれませんが。そういう方は「経営」を「知っている」と言える様に、「知っている」方はそれを各々の組織に落とし込んで「具現化」出来る様に、具現化に挑戦されている方には「良い結果」が出る様に、この方面でも研修等を通じて共に学び共に歩み、業界のニューリーダーとしての更なる成長をしていきたいと思っております。今後ともニューリーダー部を何卒、宜しくお願い申し上げます。

平成22年度 全日本宗教用具協同組合
ニューリーダー部 役員名簿

役 職	氏 名	地 区 名
部 長	前 田 平 八	関 東 甲 信
直前部長	吉 田 光 宏	京 滋
副部長 (研修)	廣 川 俊 輔	北 越
副部長 (研修)	小 森 隆 司	関 東 甲 信
副部長 (総務)	川 本 恭 央	関 東 甲 信
幹 事	可 児 錠 二	東 海
幹 事	木 本 結	北 越
幹 事	石 崎 萬 里	北 越
幹 事	安 田 元 慶	関 東 甲 信
幹 事	神 戸 伸 彰	京 滋
幹 事	竹 澤 美 希	北 越
幹 事	石 川 卓	北 越
幹 事	滝 田 哲 也	関 東 甲 信
幹 事	林 啓 嗣	関 東 甲 信
監 事	魚 住 朋 樹	阪 奈 兵 和
監 事	菱 田 康 平	東 海

事務局の新規採用者のご紹介

平成22年1月1日付けで「池田 純子」さんが採用されました。

採用以来、2月の「来て!見て!発見!暮らしとおぶつだんフェア」や、決算事務、総会準備等、多様な業務をこなしております。





「み仏の慧命を受け継ぐ」

永平寺副貫主 南澤道人老師

ただ今ご紹介いただきました南澤道人でございます。

このたびは貴重なお時間をいただきお話しさせていただきますことを光栄に存じます。

本日は「み仏の慧命を受け継ぐ」ということをお話させていただきたいと思えます。

今日宗教の自由が大きく取り上げられています。信仰する自由もあれば、信仰しない自由もある。また「葬式仏教」とも言われています。しかし、葬儀やご法事に仏教の大きな意義があります。そうした法要を通じて「慧命」を受け継がれていきます。テレビの普及などを通じて世界の情報が入り他国の宗教行事を目にしますと、あたかも自分たちの伝統行事が価値の低いものと思われがちです。で

も決してそうではなくて、我々が日常常んでいる何でもないような葬式や法事、お寺でのお参りは、大事な「仏の慧命」と言いますか「仏性」を培う、気づく機会なのです。ところが実際にはそうではなく、深く自分自身を省みることができないのが現実です。

そこで、皆様のお手元に差し上げました「修証義」。曹洞宗で一番多く読まれているこの経典を基に一緒に考えてみたいと思います。

まず第一章「総序」。総括的な考え方ですね。「仏家」大事の因縁、つまり仏のお命をいただいて今日生かされている、そのことの自覚が仏教を信じる者にとって一番大事だということです。「若し因果忘れて云々」とありますが、因果の法則を信じることも仏教の根本です。

次に第二章「懺悔滅罪」。「仏祖の往昔は吾等なり、吾等が当来は仏祖ならん」とありますが、お釈迦様やお祖師様も昔はわれわれと同じだった。われわれもや

がては仏祖になる。ですから先祖にお祈りすることは、仏祖を礼拝することなのです。

第三章「受戒入位」。仏弟子となり、本当に目覚めた弟子になるには「三帰戒」「三聚淨戒」「十重禁戒」の所謂「大乘菩薩戒」を受ける。本来身につけている徳目を意識することによって目覚めさせていただく。備わっているのだからいいじゃないかではなく、形にして実行しなければ本物にならない、自分のものにならないということなのです。

第四章「発願利生」。菩薩の誓願をおこし、多くの人々のためになるような働きをする。「自未得度先度他」、つまり自分が未だ悟りを得なくとも、先に他の人を彼岸に渡す（他の人の為にする）という心を持つということです。その柱は「布施行」「利他行」「愛語行」「同事行」の「四摂法」です。

そして最後第五章「行持報恩」。ご先祖様から受け継いだ命を大切に一生懸命努めることにより、仏様の徳の輝きが増します。ご先祖様の徳を慕いご供養申し上げるということは大事な宗教的な行事。仏の慧命を育てる大事な勤めとして受け継いでいかなければなりません。この本をご参考にしていただけましたら幸いです。

永平寺の地元の学校の卒業式でも唱和されています道元禪師様のお言葉を紹介いたします。「仏道を習うというは、自己を習うなり。自己を習うというは、自己を忘るるなり。自己を忘るるといふは、(略)自己の身心および他己の身心をして脱落せしむるなり(略)」。

「俺が俺が」という考えを捨てて、無になつて真実の自己を見極める。お戒名をいただくということは、ただ名前をいただくのではなく、仏弟子になつた印(仏名)をいただく。仏弟子になつた自覚を持つていただく儀式なのです。

ご静聴ありがとうございました。

会員増強活動を顧みて

—今後の活動への期待を込めて—

前副理事長・
前会員増強委員会委員長
保志 正之



皆さんお元気ですか？長い間、組合員の皆様にはご協力を頂きました。特に担当の会員増強対策については特段のご協力を頂きまして誠にありがとうございました。

おかげさまで22年3月末日現在、発足当時を凌ぐ374名の会員数にまで到達することができました。組合は発足当時懇親会的な活動が中心で組合事業の魅力が乏しく、会合に参加しても発言が出来る機会もありませんでした。このためか発足当初371名の会員がだんだん減り、10年程前には発足時と比べ100名減の270名にまで会員数が減少しました。

そこで、安田前理事長のとき会員増強目標を370社に設定しました。具体策としては、まず組合の目的を書いたパンフレットを作り、未加入者に配布し入会を促しました。また総務委員会で組合員の要望・期待に関するアンケートを行ない組合員の声を反映した目標をみんなで達成しようと燃えました。

17年度には、組合の活性化の提言書を作りました。この提言に基づきNL部会を設立させ、各委員会に具体的目標を設定したのです。今は無い制度ですが、おためし会員制度の創設や地区ごとの会員増強目標も会員増加に効果を上げました。さらに仏事コーディネーター・俳句コンテスト・仏壇フェアなどの新規事業も組合の魅力を高めました。会員増強委員会が、地区協議会長に連絡し退会防止をお願いしたのも効果を上げました。

20年度には、組合員500名達成を目標に掲げました。業界正常化のためには、組合の影響力を拡大する必要があることと、全国550箇所の消費生活センターに対応して宗教用具業界の信用を高めるためには、最低500名の組合員が必要だとの検討結果から打ち出した目標です。

昨年21年度には、退会者にアンケートをとり再入会を勧めました。

会員を増強することは、退会防止になり組合の活性化にもなります。組合の今後の活動においては「継続と強化」がポイントです。

各地区協議会長様には、地域毎に目標を定め、話し合いで全国と地区の調整を図り、地区においてもそれぞれの事業を強化し、浸透させていくよう望みます。今後の会員増強活動においては会員500名を早期に達成し、更に業界の過半数を超えるシェアの獲得を目指した会員増強を期待します。

最後に、業界正常化のための公正取引協議会が早期に実現することを期待しております。皆様のご奮闘をお祈りしております。

合 掌

そよ風



サカエ金欄株式会社
竹澤 美希

皆さんはニューリーダー部をどんな部会だと思っておられますか？私は参加をする度に元氣とやる気をいただける場所だと思います。景気が低迷する中、仏壇仏具業界もその影響を受け、あまり良い話は聞かないこの頃です。しかし、ニューリーダー部に参加をしてみてください。不景気への不安は吹き飛び「これだけ元氣な方々と一緒なら自分も頑張らない！」と思います。もちろん、現実には市場が厳しくお互い大変だと思います。だからこそ「このままでいいのか？」「私たちはこれからどうしたらいいのか？」という問題に前向きに、そして果敢に取り組む有能な人が沢山在籍します。参加する度に刺激を受けます。そして何より楽しいです。まだまだこの業界は捨てたものじゃありませんね。仕事、部会活動を皆と一緒に頑張っていきたいと思います！

ニューリーダー 交差点 NL

株式会社おにし堂 .com
代表取締役 林 啓嗣



私が全宗協に入会させていただいたきっかけはニューリーダー部ができたと思ったからです。仕事をするなかで相談しあえる仲間が欲しいと思っていたからです。

今回ニューリーダー部の幹事をさせていただくことになりまして、日々の仕事とのバランスなど不安を抱く反面、勉強させていただくことによる自分の成長に期待を膨らませています。ニューリーダー部に参加されている方々はこの不況な中でも“どうにかしてやろう”という志の方が多く、多くの問題・悩みの相談に乗っていただけます。それだけでも私にとってはニューリーダー部に入っている意味があると思います。

私事ではありますが、近年の仏事業界における宗教離れや仏壇の小型化、それに伴う商品の低価格化や競争など頭を悩ます事は多々あります。その影響に心を折られそうになることもたくさんあります。しかしそもそも祈ることは心の所作であり、それを表現する方法の一つとして我々の商売が存在していることを全宗協を通して学ばせていただきました。「満足を得るものは物だけでなく、心もまた満足を得る方法」と自分に言い聞かせお客様の“想い”をつなぐ架け橋になれる接客を心がけています。

話はそれでしたが、ニューリーダー部で学び得るものが私にとっていかに有意義なことか少しは伝わったでしょうか？役員改正により前期までの諸先輩方から引き継いだバトンは重くまだまだ力は及びませんが、皆様に協力していただきよりすばらしい業界作りに貢献できるようがんばらせていただきます。

ゴルフコンペ

幹事 (株)丸屋佛壇店 丸屋 輝夫

千歳空港カントリーで行なわれた親睦ゴルフコンペは天候にも恵まれ、コースにも満足いただき参加者19人全員から楽しいゴルフで参加者との親睦も深まったと絶賛を頂きました。景品では、特別に入手できた当日取れたてのたらばがニが、特に好評でした。なお、参加者の成績は表のとおりでした。



全宗協ゴルフコンペ成績	全宗協ゴルフコンペ賞品一覧
優勝 本保 実	優勝 たらばがに(ポイル)
準優勝 増田清順	準優勝 毛蟹(ポイル)特大2尾(雄武産)
第三位 笠原哲人	第三位 毛蟹(ポイル)3尾(雄武産)
第四位 上林良得	第四位 毛蟹(ポイル)3尾(雄武産)
第五位 今井浩之(B.G.)	第五位 毛蟹(ポイル)3尾(雄武産)

オプションツアー

幹事 (株)小野屋漆器店 小野 雅史

参加者18名のオプションツアーは、和気あいの楽しい小旅行でした。8時30分にホテルを出発、中山峠で休憩、洞爺湖サミット記念館を見学しザ・ウインザーホテル洞爺では、主要国首脳の写真撮影場所で、写真を撮り庭園を散策した後は、ビップ気分でワイン1杯が1,800円もする豪華な昼食を味わいました。噴煙を吐く昭和新山を見ながら午後4時前に新千歳空港、5時には札幌で解散しました。



事務局からのお知らせ

1. 組合員数

平成22年5月18日(総会当日現在) 372人

・新規加入者 平成21年12月~平成22年4月まで

①奥野清明堂 奥野圭作様 (平成22年4月28日)

2. 組合関係者の計報(平成21年12月7日~平成22年5月28日)

(北海道・東北地区)

(有)瑞雲堂(梅木信次様)ご本人 平成22年4月2日 41歳

(有)長門屋(笹林修様)取締役会長 山口浩平様 平成22年4月3日 75歳

(東海地区)

(株)田邊佛具店(田邊良二様)ご令室 田邊 妙様 平成22年5月19日 74歳

(関東甲信)

(株)福井信生堂(福井明夫様)ご尊父 福井明夫様 平成22年5月28日 97歳

仏壇・仏具ガイダンス
(リニューアル版)申し込みを受け付けています。

定価 11,000円

組合員価格 7,500円(税込)

お仏壇の日の幟
追加注文受付中
1枚800円